

# 北方町連区 地域づくり協議会だより

【第53号】 2014年(平成26年)3月 1日

※発行者 北方町連区地域づくり協議会 (担当 広報部会)  
一宮市北方町北方字勅使53-1 (一宮市北方町出張所内) TEL 28-9005

## 登下校時見守り隊会議が開かれました! (2月6日)

発足2年目となる登下校時見守り隊の活動状況について本年度の反省会が行われました。岩田常夫地域づくり協議会長から、隊の目的である児童・生徒の登下校時における交通安全がしっかりと守られてることへの感謝のあいさつがありました。歩車道分離のカラー舗装やガードレール設置の報告の他に、町内各所で見守る方々のおかげで防犯上も効果があり、北方連区の空き巣・忍び込みなどの被害が減っていることなどが付け足されました。神山小学校長からも、集団登校が上手になってきたことや登校中のトラブルなども早期に対応ができるようになったなどのお話があり、今後のさらなる活動への期待が深まりました。隊を代表して防犯支部長の水谷和司さんが児童たちからの感謝状を受け取り、日頃早朝や午後の貴重な時間をさいてのボランティア活動へのご褒美となりました。北方の子どもたちの命を守る大切な活動ですので、今後ともよろしく願いいたします。

～安心安全部会～

## 〇 新成人のつどい (1月12日)

今年成人式を迎えた北方町内の90名の新成人が、母校である北方中学校に集まりました。早朝3時に起きて振袖を着たという女性や自前の羽織と袴を身に付けた男性などそれぞれりりしい姿で、大人の仲間入りをするという決意を新たにしていました。

来賓として招かれた恩師の先生方から、「大人とは辛いことの方が多いものなので、一つひとつ乗り越えていってほしい」、「ありがとうの心が自分を変えていく」、「生きるとはきずを増やしていくことだが、それが自分の味になっていく」など厳しくも温かい激励のことばが贈られました。その後、懐かしい写真を見たりゲームをしたりして旧交を深めました。

午前中に行われた一宮市の成人式で代表となった北方町在住の水野早津紀さんの、「目標や夢に向かい、切磋琢磨し成長する」ということば通りこれから新しい北方の町づくりに貢献してくれる若者たちに、頼もしく心強い気持ちになりました。本当におめでとうございます。

～北方町成人のつどい実行委員会～

## 〇 料理教室 (2月1日)



どんな形にしようかな?

(株)瑞逢社の栄養士さんをお迎えし、小学生26人が参加して『ギョーザを作ってみよう』という料理教室が開かれました。野菜を細かく切り、よく練ったひき肉とざっくり混ぜ合わせたら具の出来上がりです。ニンニクや生姜の他に味噌を混ぜると味にコクが出るそうです。打ち粉がたくさんついているほうを外側にして、ひだをよせながら三日月型になるように一つ一つ丁寧に仕上げていく作業では、どの子も息を詰めながら慎重にがんばっていました。出来上がったギョーザをフライパンでパリッと焼き、ご飯、スープと共にさっそくいただきました。自分で作ったギョーザは少々形が悪くてもオリジナルで特別なおいしさだったようです。

～健全育成部会・地域振興部会・学校外活動推進委員会～



感謝状にはどんな言葉が?



懐かしい恩師に花束贈呈



みんなで記念写真パチリ!

○ リサイクル工作 (1月18日)

今年の環境を考えるリサイクル工作には、小中学生29名幼児4名計33名もの参加がありました。身近な環境問題に関心を持つ子どもたちが増えていようです。環境カウンセラーの船橋信子さんと船橋正暁さんの指導で、“牛乳パックで作る親子鳥のモビール”を作りました。牛乳パックにもとになる鳥の形を写して切り取り、レースの端切れや毛糸・羽根などを使って飾り付けて思い思いの鳥を作り、モビールに仕上げていくという行程でした。

モビールの骨格に木ぎれ、置物としての台には竹の筒と材料のほとんどが環境に配慮したものが使われており、作りながらリサイクルの大切さを学ぶことができる貴重な体験学習でした。この講座に向けて船橋さんご夫妻がたくさん材料を工夫して準備されたことにも、配慮の深さを感じました。小さなこと一つからでも身の回りの環境を守ろうとする子どもたちが、育つことと思います。

～健全育成部会・学校外活動推進委員会～



どの子ども作品を手に満足げ!



ちよっといい話

2月5日に北方小学校の屋内運動場で4年生の児童を対象に、愛知建築士会一宮支部主催で地域貢献活動としてこどもワークショップが開かれました。建築について興味を持つとともに、建築への理解を深め夢や希望が育つことを目的とし、「未来の建築士」の発掘も兼ねて行われたとのこと。

この日は23名の防災ボランティアと建築士の方が講師となって、建築士の仕事の内容やいかにして安心・安全な建物を作っているのかなどのお話をされました。まず、ツインアーチや東京スカイツリーの高さ、学校の校舎の階段の幅や高さなど身の回りのことに関するクイズから始まり、建築の仕事が、数字を考えて建物を作ることだと知り興味を持ったところで、実際に頑丈な構造のためにどんな工夫をすればいいのかを「ペーパーハウスを作ろう」というテーマで、8人ずつのチームに分かれて挑戦しました。厚紙を折ったり曲げたり筒にしたりしていろいろな形の家を作り、各チームが実際にその上に何人のれるかを競いました。紙で作った柱や壁でも最高で13人の子どもがのって壊れないことを知り、会場全体から驚きと感動の声がわき上がりました。この体験を通して、参加した児童の中から未来の建築士がきっと生まれることと思います。

真剣に話し合いが進みます



何人のれるかな?がんばれ!



《 これからの催事・イベント 》 日程等は、2月10日現在の予定です。

- ☆ 北方中学校卒業式  
とき 3月6日(木) 午前 9:30～ ところ 北方中学校
- ☆ 北方小学校卒業式  
とき 3月20日(木) 午前 9:30～ ところ 北方小学校
- ☆ 地域づくり協議会総会  
とき 3月26日(水) 午後 7:00～8:30 ところ 北方公民館

地域づくり協議会活動状況

- 2月 3日 (月) 広報部会 (編集会議 第53号打合せ)
- 2月 4日 (火) 地域づくり協議会役員会 (25年度の活動状況について)
- 2月 10日 (月) 広報部会 (編集会議 第53号原稿チェック)

